伊那市地域おこし協力隊　活動紹介

令和8年度上半期（令和8年4月～令和8年9月）

ミッション名	森の学び推進コーディネーター	氏名	常盤　みのり

区分	活動内容	今後の対応	
業務の概要	・森を活用した学びの実践プログラムの策定 ・森を活用した学びによる、多世代の交流や生涯学習の推進 ・森で活動する人や団体をつなぐ仕組みづくり →市民の方が伊那市の豊かな森や里山の環境、そこに根付く文化を身近に感じ、それぞれのかたちで関わっていけるような取り組みの企画・実践をする。子どもも大人もお年寄りも、立場をこえて学び合い、つながり合う地域づくりを目指す。「生きる力」をはぐくむ。	活動予定	・「焚き火ウィーク」 毎月第１金土日 ・「森のような図書館」 10/9(金),10(土) 12/11(金),12(土) 3/12(金),13(土) ・「なからごはん」 数か月ごとに開催予定 ・「野遊びコーナー」出展 10/24(土)たかまるナイトマーケット 11/1(日)森JOY
これまでの活動内容	①「焚き火ウィーク」 毎月第１金土日に鳩吹公園横の市民の森にて開催。「あそびは学び」という考えのもと、地域の豊かな森林資源などの自然・学校環境を生かし、「森・暮らし・仕事・学校」を結びつけて体験してもらうことを目的に活動している。 ②「なからごはん」 過疎化やライフスタイルの変化によって失われつつあ		



	る地域コミュニティの機能や移住・定住を支える「関係性の構築」を目的として、地域の食文化を楽しく受け継ぐ会を実施している。 ③「野遊びコーナー」出展 各イベントで木の実や枝など自然のものを使って遊ぶコーナーを出展。 過去の出展イベント：森JOY、長谷フェス、百職市など   	課題	・卒隊後も現在の取組が継続できるよう、活動プログラムを卒隊後に向けた検証ステップとして位置づける。 ・より活動を知っていただけるよう、情報発信に力を入れ、地域での関係性づくりを進めていく。 ・卒隊後の生活に向けた住居探しや生業つくりも行う。 （自給自足の暮らしを目指しています。おすすめの物件がありましたら教えていただきたいです。）